

## 私の留学体験記

広島県立御調高等学校 2年 延安 奏明

留学期間 令和5年10月24日 ～ 令和5年11月4日 (12日間)

留学先 新北市立秀峰高級中學 (新北市、台湾)

今回僕は、台湾にある新北市立秀峰高級中学に12日間の短期留学に行きました。

なぜ行こうと思ったかという、2つ理由があります。1つ目はもともと海外に興味があって、ちょうどいいタイミングだったのと、2つ目は将来の夢が海外で仕事をする事なので、海外の雰囲気を経験したいと思ったからです。

実際に留学をしてみて、率直に思ったことは、想像以上に楽しかったということです。台湾は親日の国というのもあると思うけど、みんなとても優しいしフレンドリーなので、行く前に想像していた不安などは何一つなかったです。

そこで、私がこの短期留学で、感じたことを3つ紹介しようと思います。

1つ目は、人柄についてです。台湾の人は基本的に明るい人が多く、クラスでもみんなが仲良く過ごしているという印象でした。もちろんみんながみんな明るく、にぎやかなわけではなく、静かな人もいますが、話すとても優しい人が多いという印象を受けました。また、男女の壁がほとんどなく、みんな気軽に話しているし一緒に遊ぶというのが当たり前で、日本の学校とは少し違うなと思いました。そして何より台湾の人は写真を撮るのが好きで、何かあったらすぐに写真を撮るので、驚くことも結構ありました。

2つ目は、生活についてです。台湾はデジタル社会が進んでいて、私のホストファミリーの家庭には一人に一台パソコンがあり驚きました。また、食事などは基本的に外食で、朝ごはんもお店で食べる家庭もあるそうで、日本とは全然違うなと感じました。また、台湾の料理は香辛料が多く使われている感じがしました。日本と同じフライドチキンでも、味が濃かったり少しスパイシーなものがあったりと、不思議な感じがしました。お風呂は基本的にシャワーが多く湯船に浸かるという習慣はありませんでした。

3つ目は、観光についてです。この留学の期間で幾つか台湾の観光スポットに行きました。1番印象が大きかったのは、夜市です。夜市はいくつか種類があってその中の3つに行きました。そこで感じたのは、人の多さです。お祭りというわけではないのにたくさんの人がいました。また、独特な匂いもしました。多分だけど、臭豆腐の匂いが強く、初めて行った時は、大丈夫なのか心配になりました。それでも、夜市は遊ぶところが多く長い時間いても飽きないなと感じました。



以上の3つが今回の留学で感じたこと思ったことです。初めは少し不安などはありませんでしたが、時間がたてばそれはなくなるし、言葉がそんなに伝わらなくても周りの人が助けてくれたので、最高の留学になりました。自分の価値観も変わるし、視野も広がるような気がします。また機会があればもう一度行きたいと思いました。